

発達障害児・者の 適応的な社会生活に向けて

—自己選択・自己決定を大切にした生涯発達とその支援—

参加無料
当日参加も可能ですが、
会場の都合上できるだけ
事前申し込みをお願いします。
早期申し込み特典あり!
11/14までにお申し込みの方に限り、
富山県の発達障害に関する
各種資料を当日進呈。

平成23年12月4日(日) 13:00~17:00

富山大学五福キャンパス 黒田講堂

総合司会 水内 豊和 (富山大学人間発達科学部・准教授)

12:00~ 開場・受付

13:00~13:10 開会挨拶・本会趣旨説明

本会世話人 森 寿 (富山大学大学院生命融合科学教育部・教授)

第1部 13:10~14:40 講演

発達障害の独特の特性と感性とは?

~オリジナル画像を通して、当事者の日常を具体的に知る~

講師

ささもり りえ
笹森 理絵

(NPO法人特別支援教育ネットワーク「がじゅまる」・理事/アスペルガー症候群当事者)



第2部 15:15~16:55 パネルディスカッション

発達障害児・者の適応的な社会生活とその支援を考える

司会者 水内 豊和 (富山大学人間発達科学部・准教授)

パネリスト 東 真盛 (自閉症支援施設うさか寮・施設長/富山県発達障害者支援センターありそ・センター長)

中村 順子 (富山県立ふるさと支援学校・教諭/富山大学大学院教育学研究科・大学院生)

中島 育美 (富山大学大学院医学薬学研究部・特命助教)

ソルト (東京都自閉症協会会員/アスペルガー症候群当事者)

コメンテーター 笹森 理絵 (NPO法人特別支援教育ネットワーク「がじゅまる」・理事/アスペルガー症候群当事者)

16:55~17:00 閉会挨拶 津田 正明 (富山大学大学院生命融合科学教育部・教授)

主催 富山大学大学院 研究推進事業
「障害とその代償性潜在能力の生命融合科学研究」
教育臨床研究班チーフ 富山大学 水内 豊和

共催 富山大学大学院生命融合科学教育部
後援 富山県/富山県教育委員会/とやま発達障害親の会
スペシャルオリンピックス日本・富山(申請中)

連絡・お問い合わせ先

〒930-8555 富山県富山市五福3190
富山大学人間発達科学部 准教授 水内 豊和
特命助教 中島 育美

TEL&FAX:076-445-6369(担当:中島)
E-mail: ikumi@pha.u-toyama.ac.jp

※申し込みはEメールもしくはFAXのみ(裏面を参照)
※11/10~23は担当者不在のため電話&FAXでの問い合わせには対応できません。
メールでの問い合わせのみになります。

背景と目的

ここ数年の間に、発達障害者支援法の制定、特別支援教育の開始など、発達障害児・者をめぐる施策が進められてきています。今年、障害者基本法において、ようやく発達障害がひとつの障害として明記されることになりました。こうした状況に先駆け、富山大学では、高等教育機関における発達障害のある学生の支援に重点的に取り組み、また知的障害者の雇用の面でも全国の国立大学がいまだに法定雇用率を達成していないところも多い中において計画的雇用を推進してきています。さらには富山大学大学院生命融合科学教育部(博士課程)において、障害者の特別選抜を実施し、障害者の持つ特異で得意な能力を活かした教育研究に取り組んでいます。このように、富山大学は、教育研究だけでなく、障害者との共生という面でもより多角的に大学としての社会的使命を果たしてきており、これは全国的にみても先駆的な特筆すべき大学です。

ところで、今日ようやく認知されつつある発達障害児・者に対する支援は、これまで彼らの苦手・不得手な側面に対する指導や支援に重きが置かれていました。しかし、知的能力に遅れのない発達障害児・者が、自己選択の機会が十分に保障された上で、自分のライフコースにおいて自己肯定感を下げずに自己決定をし、社会的に適応した生活を送るためには、どのようなことが本人ならびに支援者に求められるのかという検討は、これまで十分に行われていません。

そこで本研究会では、大学での高等教育を受け、一般就職をし、家族と良好な関係を築いているという3点において、社会的に適応的な生活を送っている、発達障害のある成人の方として、笹森理絵さんをお招きすることにしました。「社会的に適応的」である状態とは一様ではありませんが、ご講演とパネルディスカッションから、笹森さんが適応的な生活を送る上での成功要因を探求することで、これから先、笹森さんのような方をレアケースにするのではなく、発達障害児・者の生涯発達における現在とこれからのつながる知見を得たいと考えています。

発達障害のある当事者の方やそのご家族の方、幼・保・小・中・高・特別支援学校などの先生方、福祉や就労関係の方など、多くの方のご参加をお待ちしています。

講師略歴

ささもり りえ
笹森 理絵

NPO法人特別支援教育ネットワーク「がじゅまる」理事
アスペルガー症候群当事者

1970年神戸市生まれ
32歳の時に発達障害の診断を受ける。
3人のお子さんもそれぞれに発達障害がある。
当事者・保護者・支援者の視点から、発達障害の特性や理解や対応をわかりやすく解説し、全国で講演活動・研修講師をしている。
地域での福祉活動やNPO活動中。

- 2005年NHK障害福祉賞第一部門優秀賞受賞
- 2005年NHK教育TV福祉ネットワーク出演
- 2006年～2010年NHK教育TV「ハートをつなごう」出演
- 2010年NHK教育福祉ネットワーク「キラキラ40」出演
- 2010年FMオールナイト日本「月乃光司のハート宅配便」出演
- 2011年NHK第二ラジオ「ともに生きる」出演
- 2010年、2011年姫路コミュニティFM「GENKI」すきすきやんちゃザウルス出演
- 2011年NHK教育TV福祉ネットワーク「大人の発達障害」出演
- 2011年日本テレビ「ザ・世界仰天ニュース」出演
- 2011年ABCラジオ「おはようパーソナリティ 道上洋三です」出演
- 2011年京都新聞「ともに生きる」掲載
- 2011年7月～京都新聞福祉のページ執筆連載中
- 2011年10月PHP研究所「くらしラク〜」掲載
- 2011年10月姫路コミュニティFM「GENKI」すきすきやんちゃザウルス出演予定
- 2011年10月NHK Eテレ出演予定

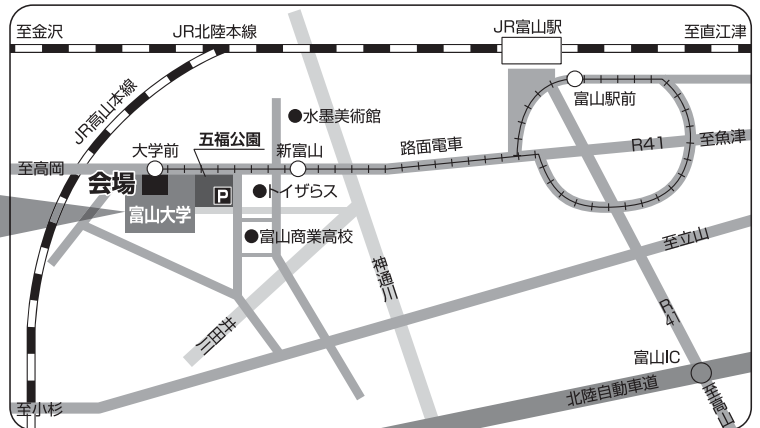
NPO法人特別支援教育ネットワーク「がじゅまる」理事
神戸親和女子大学発達教育学部福祉臨床学科
通信教育課程在学中
「精神保健福祉士」「社会福祉士」資格取得中

著作……「ADHD・アスペ系ママ へんちゃんのか
ポジティブライフー発達障害を個性に変えてー」
(明石書店)
共著多数

会場案内図 富山大学五福キャンパス 黒田講堂



※学内にも駐車可能ですが、誘導はしていませんので、各自の責任において空いているところに停めてください。



参加のお申し込みはメールかFAXで

当日参加も可能ですが、会場の人数に限りがあるため、できるだけ事前申し込みをお願いします。
11/14までに事前申し込みをされた方に限り、富山県の発達障害に関する各種資料を当日進呈。

〒930-8555 富山県富山市五福3190
富山大学人間発達科学部 准教授 水内 豊和・特命助教 中島 育美
TEL&FAX:076-445-6369(担当:中島) E-mail:ikumi@pha.u-toyama.ac.jp

メールの場合は、件名に「研究会申し込み」、本文には必ず参加者全員の氏名と所属を明記してください。

申込欄 記入欄が足りない場合はコピーをしてお使いください。

番号	ふりがな氏名	所属
1		
2		
3		
4		
5		